(6) 学校施設

〇 小学校

ア 施設概要

(ア)施設一覧

区の小学校は22校、延床面積14万3,046㎡(校舎及び屋内運動場)を保有しています。施設別の施設規模は、月光原小学校の4,693㎡から碑小学校の9,463㎡までとなっています。

小学校施設のうち、学童保育クラブを併設している学校が田道小学校、東根小学校、中根小学校、宮前小学校の4校あります。地区プールを併設している学校が3校あります。他に、地区サービス事務所や住区センター、老人いこいの家等を併設している学校があります。

図表 施設一覧 (平成22年5月1日現在)

						児童生徒	数(人)	学級数	(学級)	
整理 No.	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造	普通学級	特別 支援 学級	普通学級	特別 支援 学級	備考
X001	1 八雲小学校	八雲2-5-1	5,352.24	昭和35	RC造	269	11	11	2	
X002	2 菅刈小学校	青葉台3-3-26	6,274.14	昭和36	RC造	220	18	8	3	
X003	3 下目黒小学校	目黒2-7-9	5,237.63	昭和39	RC造	267	-	11	-	
X004	4 碑小学校	碑文谷1-18-2	9,463.28	平成19	RC造	522	20	16	3	地区サービス事務所、地区プール併設
X005	5 中目黒小学校	中目黒3-13-32	7,457.01	昭和37	RC造	492	1	16	-	
X006	6 油面小学校	中町1-5-4	7,166.55	昭和37	RC造	371	9	12	2	
X007	7 大岡山小学校	平町2-3-1	5,980.08	昭和32	RC造	575	-	16	-	
X008	8 烏森小学校	上目黒3-37-27	6,225.25	昭和37	RC造	259	-	11	-	
X009	9 向原小学校	目黒本町6-7-15	6,106.73	昭和41	RC造	260	-	9	-	
X010	10 五本木小学校	五本木2-24-3	9,321.57	昭和37	RC造	259	-	11	_	地区プール併設
X011	11 鷹番小学校	中央町1-20-26	7,819.83	昭和37	RC造	502	8	18	1	
X012	12 田道小学校	目黒1-15-28	5,173.33	昭和38	RC造	281	_	10	-	学童保育クラブ併設
X013	13 月光原小学校	目黒本町4-15-3	4,692.71	昭和38	RC造	240	-	9	-	
X014	14 駒場小学校	駒場3-11-13	5,215.23	昭和41	RC造	405	-	13	-	
X015	15 緑ヶ丘小学校	緑が丘2-13-1	6,562.04	昭和61	RC造	222	-	7	-	地区プール併設
X016	16 原町小学校	原町2-18-12	5,951.35	昭和42	RC造	279	-	10	_	
X017	17 不動小学校	下目黒6-11-35	5,911.28	昭和37	RC造	406	-	12	-	
X018	18 上目黒小学校	五本木1-12-13	5,437.86	昭和39	RC造	213	-	8	-	
X019	19 東根小学校	東が丘1-20-1	6,681.55	昭和38	RC造	604	Ī	18	-	学童保育クラブ併設
X020	20 中根小学校	緑が丘1-1-1	6,848.31	昭和45	RC造	436	_	13	_	住区センター等併設
X021	21 宮前小学校	八雲3-13-21	6,326.18	昭和59	RC造	365	_	12	_	学童保育クラブ併設
X022	22 東山小学校	東山2-24-25	7,842.18	昭和31	RC造	969	Ī	26	-	
	合 計		143,046.33	_		8,416	66	277	11	

※建築年度:校舎・特別教室棟で、最も古い建築年度を採用。

(イ) 普通教室数・空き教室数

小学校の教室の状況をみると、普通教室は児童数の減少等によりクラスルームとして使用していない一時的な余裕教室があります。余裕教室は学級編成により毎年度変化しています。

一方、教育の多様化により特別教室(コンピューター室、生活科室、教育相談室等) や、ランチルーム、少人数授業教室、特別支援学級教室などが不足していることから、 余裕教室を転用して活用しています。

教育目的以外には、学童保育クラブや防災備蓄倉庫に活用しています。

図表 施設別普通教室の活用状況

平成22年9月24日現在

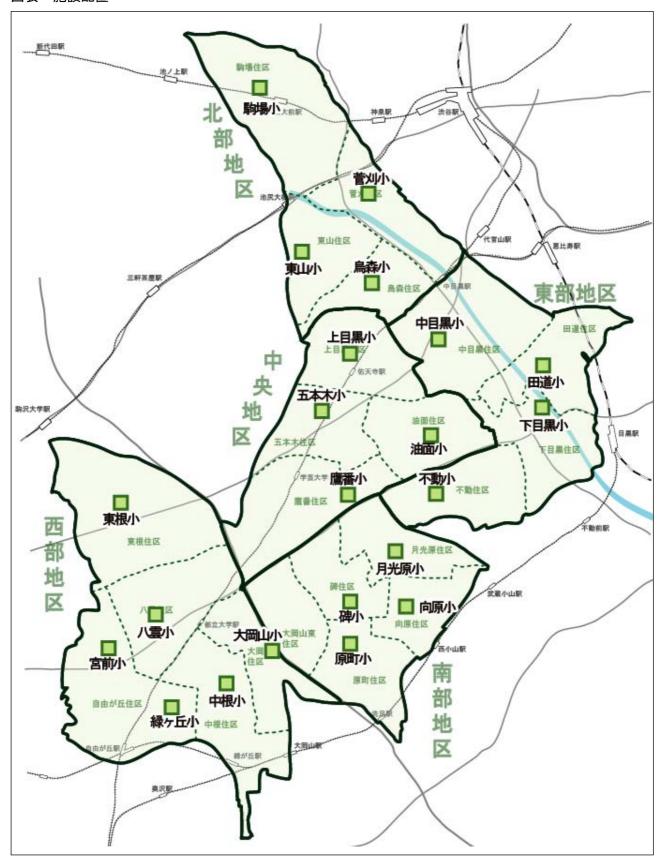
学校名	普通教室 可能数	普通学級数	余裕教室数	特別教室等 活用数	教育目的外 使用数	空き教室数
八雲	16	11	5	5	0	0
菅刈	15	8	7	7	0	0
下目黒	16	11	5	5	0	0
碑	18	16	2	2	0	0
中目黒	22	16	6	6	0	0
油面	20	12	8	5	3	0
大岡山	21	16	5	5	0	0
烏森	12	11	1	1	0	0
向原	19	9	10	10	0	0
五本木	14	11	3	1	2	0
鷹番	23	18	5	2	3	0
田道	15	10	5	5	0	0
月光原	16	9	7	7	0	0
駒場	16	13	3	3	0	0
緑ヶ丘	10	7	3	3	0	0
原町	19	10	9	9	0	0
不動	21	12	9	7	2	0
上目黒	14	8	6	6	0	0
東根	22	18	4	4	0	0
中根	15	13	2	2	0	0
宮前	14	12	2	2	0	0
東山	30	26	4	4	0	0

資料:学校施設計画課調べ

(ウ) 配置状況

小学校は、22 校を整備しています。

図表 施設配置



イ 実態把握

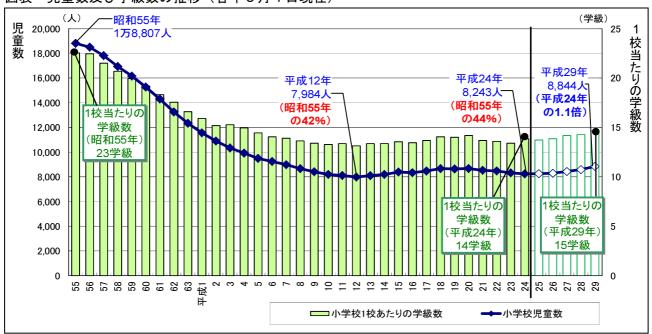
(ア) 児童数及び学級数の状況

区の人口は昭和38年をピークに減少傾向にありましたが、平成6年を底に増加傾向に転じています。直近30年間の児童数の変化をみると、昭和55年1万8,807人から減少傾向となっており、平成12年には7,984人と昭和55年時の42%まで減少しました。その後は微増傾向となりましたが、平成19年より微減傾向となっています。平成24年は、8,243人と昭和55年時の44%となっています。

平成22年度の学級数をみると、22校平均12.6学級(1学年当たり2.1学級)となっています。また、学校別にみると、11学級以下の学校が全22校中11校と半分を占めています。

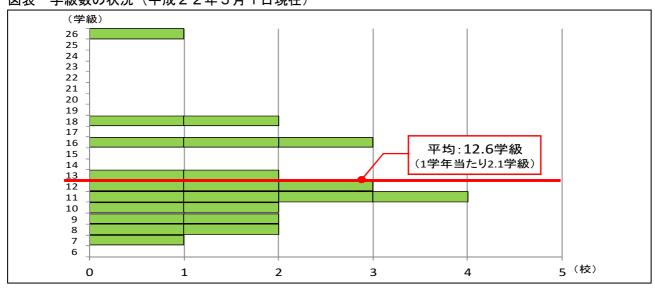
なお、平成24年度から小学校1・2年生で35人以下学級を実施しています。

図表 児童数及び学級数の推移(各年5月1日現在)



※ 児童数及び学級数には、特別支援学級を含む。

図表 学級数の状況 (平成22年5月1日現在)

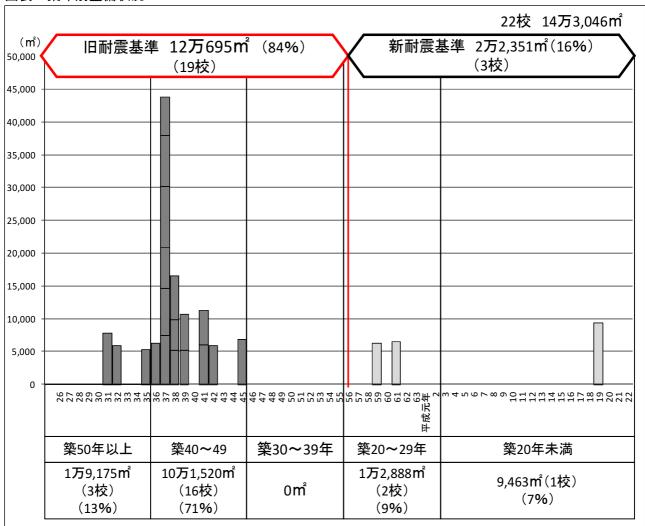


(イ) 築年別整備状況

小学校22校14万3,046㎡のうち、旧耐震基準の建物は19校12万695㎡と全体の84%を占めています。新耐震基準の建物は3校2万2,351㎡(16%)です。

また、小学校ごとの築年度をみると、昭和31年度〜昭和45年度にかけて、集中的に整備されており、築40年以上を経過する小学校が19校12万695㎡と全体の84%を占めており、老朽化が進行しています。

図表 築年別整備状況



[※] 築年は校舎・特別教室棟で100㎡以上のうち最も古い築年数を採用、面積は校舎・特別教室棟の合計。

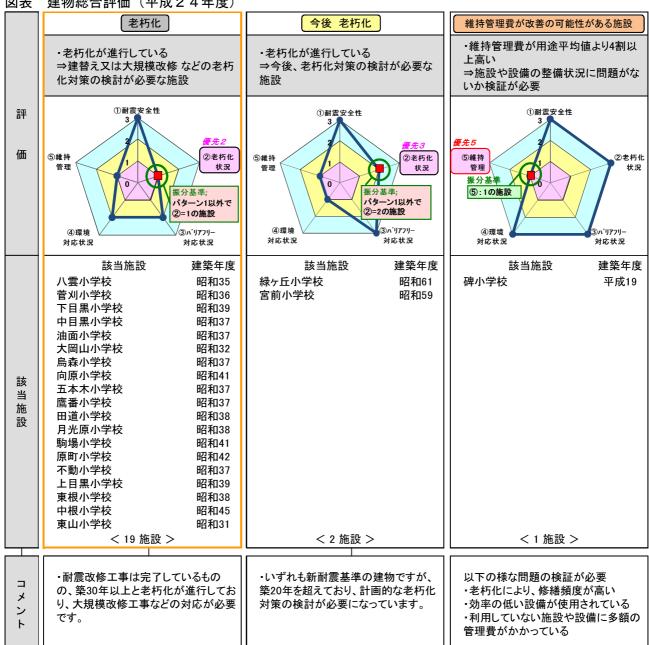
(ウ) 建物総合評価

小学校22校は、全て耐震性の確保を完了しています。

八雲小学校等19施設は、耐震性は確保されていますが、築30年以上を経過し、 老朽化が進行しています。今後老朽化対策が必要な施設です。ただし、東山小学校は 改築を予定しています。

緑ヶ斤小学校等2施設は、新耐震基準の建物ですが、今後10年~20年で老朽化 が進むことが懸念されます。今後、計画的な老朽化対策の検討が必要な施設です。

建物総合評価(平成24年度) 図表



※ 東山小学校は、改築を予定し ている。

(エ)コスト状況

平成22年度の小学校22施設の年間トータルコスト(都費負担の教職員人件費は除く)は、35億6,783万円です。1施設当たり平均1億6,217万円となっています。

内訳をみると、施設にかかるコスト(職員人件費、光熱水費、工事請負費等)が21億4,666万円と全体の60.2%を占めています。事業運営にかかるコスト(業務委託費等)は11億3,097万円(31.7%)、減価償却相当額2億9,020万円となっています。

図表 施設別 行政コスト計算書(平成22年度)										
I .現金収	ス支を伴うもの 【コストの部】 -	八雲小学校	菅刈小学校	下目黒小学校	碑小学校	中目黒小学校	油面小学校	大岡山小学校	烏森小学校	
	職員人件費	16,740,000	16,740,000	16,740,000	16,740,000	43,179,000	59,523,000	27,947,000	25,110,000	
	その他人件費	23,146,337	27,443,542	16,895,970	29,103,854	15,235,658	26,416,799	9,961,872	8,301,560	
施っ設	修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	
コだ	工事請負費	9,551,709	27,001,844	33,877,614	2,270,184	14,280,992	13,078,403	10,699,880	26,207,487	
スに	光熱水費	11,501,000	11,724,000	12,907,000	35,151,547	20,323,000	17,101,000	20,917,000	9,884,000	
トかん	委託料	2,605,796	2,635,944	4,499,514	20,115,216	3,858,282	5,152,475	3,720,408	6,889,644	
ト か る	賃借料・共益費	4,373,372	5,009,948	3,760,156	4,767	87,643,835	5,511,782	4,293,169	4,469,180	
ବ	その他経費	0	0	45,244	19,951	0	19,950	19,950	74,497	
	施設にかかるコスト	67,918,214	90,555,278	88,725,498	103,405,519	184,520,767	126,803,409	77,559,279	80,936,368	
った事	業務委託料	24,185,522	22,448,593	22,591,622	34,122,818	29,704,966	32,884,181	34,581,898	21,683,509	
,か 兼	その他経費	17,759,576	14,895,056	17,759,576	32,082,176	30,172,496	23,488,616	34,946,696	17,282,156	
人か運	事業運営にかかるコスト	41,945,098	37,343,649	40,351,198	66,204,994	59,877,462	56,372,797	69,528,594	38,965,665	
現金収支	を伴うコスト 計	109,863,312	127,898,927	129,076,696	169,610,513	244,398,229	183,176,206	147,087,873	119,902,033	
【収入の記	部】									
	利用料収入等	0	0	0	0	5,100	0	0	3,900	
収入	国補助金等	0	0	0	0	0	2,079,000	0	0	
-12.70	都補助金等	0	0	0	0	0	5,527,200	0	0	
	その他収入	0	0	0	0	0	0	0	1,200	
収入の合	·計	0	0	0	0	5,100	7,606,200	0	5,100	
Ⅱ.現金収	マ支を伴わないもの									
コスト 減価償却相当額 8,471,116 8,221,394 10,685,904 37,452,760 5,049,716 12,687,365 6,044,038 1								16,327,974		
Ⅲ総括										
コストの部	邢合計(トータルコスト)	118,334,428	136,120,321	139,762,600	207,063,273	249,447,945	195,863,571	153,131,911	136,230,007	
収支差額	į(ネットコスト)	118,334,428	136,120,321	139,762,600	207,063,273	249,442,845	188,257,371	153,131,911	136,224,907	

図表 施設別 行政コスト計算書(平成22年度)

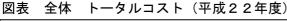
(円)

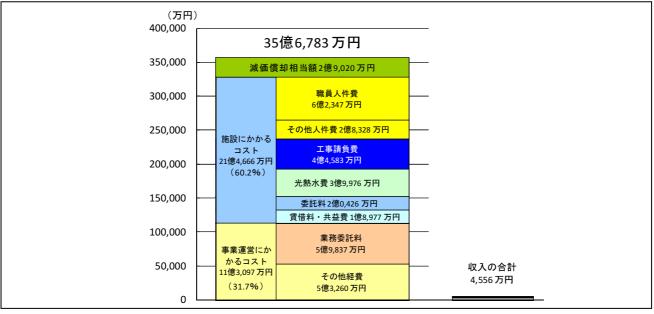
I .現金収	マ支を伴うもの 【コストの部】	向原小学校	五本木小学校	鷹番小学校	田道小学校	月光原小学校	駒場小学校	緑ヶ丘小学校	原町小学校
	職員人件費	16,740,000	31,576,000	25,110,000	31,180,000	25,110,000	25,110,000		41,850,000
	その他人件費	8,301,560	13,575,346	20,216,594	6,641,248	8,301,560	9,961,872	8,301,560	4,980,936
施	修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
コに	工事請負費	24,080,142	31,331,111	45,577,144	7,897,622	81,442,005	4,792,258	18,089,531	12,457,854
スム	光熱水費	11,761,000	46,345,000	14,976,000	10,243,000	9,991,000	16,237,000	44,676,000	15,103,000
トかか	委託料	2,992,032	24,744,885	3,557,095	2,639,811	2,212,078	2,552,594	21,934,589	3,296,625
る	賃借料・共益費	4,384,093	7,616,753	5,613,948	16,679,034	3,368,952	4,011,025	3,306	4,687,515
ବ	その他経費	19,656	19,719	0	19,740	19,949	0	0	19,950
	施設にかかるコスト	68,278,483	155,208,814	115,050,781	75,300,455	130,445,544	62,664,749	118,114,986	82,395,880
ロカス	業務委託料	23,600,809	23,011,759	30,231,792	23,951,236	18,902,783	26,327,434	21,993,943	21,906,886
コか業	その他経費	17,282,156	17,282,156	31,127,336	18,236,996	16,327,316	25,398,296	14,895,056	18,236,996
ストる営	事業運営にかかるコスト	40,882,965	40,293,915	61,359,128	42,188,232	35,230,099	51,725,730	36,888,999	40,143,882
現金収支	を伴うコスト 計	109,161,448	195,502,729	176,409,909	117,488,687	165,675,643	114,390,479	155,003,985	122,539,762
【収入の部	部】								
	利用料収入等	0	2,300	8,400	1,100	1,200	0	1,800	0
収入	国補助金等	0	0	2,371,000	540,000	0	0	0	2,278,000
12.7	都補助金等	0	0	0	0	0	0	1,147,440	0
	その他収入	0	9,515	0	0	31,543,000	0	8,315	0
収入の合	計	0	11,815	2,379,400	541,100	31,544,200	0	1,157,555	2,278,000
Ⅱ.現金収	マ支を伴わないもの								
コスト	減価償却相当額	9,964,806	33,905,330	12,221,424	6,929,894	7,241,739	9,912,525	30,401,316	9,771,199
Ⅲ.総括									
コストの音	『合計(トータルコスト)	119,126,254	229,408,059	188,631,333	124,418,581	172,917,382	124,303,004	185,405,301	132,310,961
収支差額	(ネットコスト)	119,126,254	229,396,244	186,251,933	123,877,481	141,373,182	124,303,004	184,247,746	130,032,961

(円)

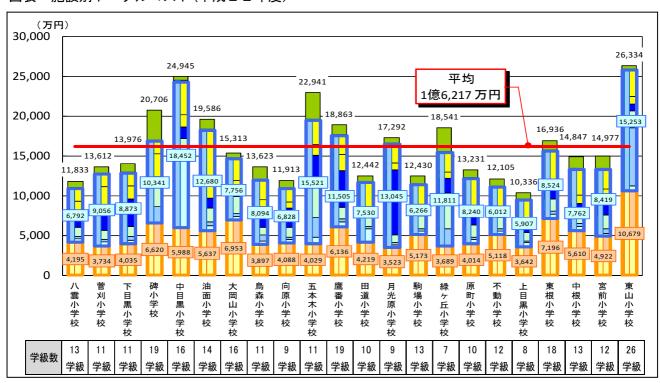
Ⅰ.現金収支を伴うもの【コストの部】		不動小学校	上目黒小学校	東根小学校	中根小学校	宮前小学校	東山小学校	合計		
	職員人件費	25,110,000	23,206,000	37,646,000	33,480,000	25,110,000	34,413,000	623,470,000		
	その他人件費	4,980,936	4,980,936	8,301,560	9,961,872	8,301,560	9,961,868	283,275,000		
施	修繕費	0	0	0	0	0	0	0		
設った	工事請負費	7,980,511	13,552,380	15,163,626	13,052,692	24,494,645	8,948,016	445,827,650		
コにスか	光熱水費	14,833,000	10,624,000	15,330,000	12,280,000	17,289,000	20,562,000	399,758,547		
1 13.	委託料	2,971,383	2,265,408	4,001,411	3,467,320	5,151,393	72,992,861	204,256,764		
ト か る	賃借料・共益費	4,243,778	4,443,332	4,796,764	5,377,060	3,845,336	5,632,205	189,769,310		
ବ	その他経費	0	0	0	0	0	19,669	298,275		
	施設にかかるコスト	60,119,608	59,072,056	85,239,361	77,618,944	84,191,934	152,529,619	2,146,655,546		
コに事	業務委託料	25,781,434	21,998,280	35,102,150	28,225,286	26,207,368	48,926,731	598,371,000		
一か業	その他経費	25,398,296	14,417,636	36,856,376	27,877,976	23,011,196	57,862,864	532,597,000		
コストのおる	事業運営にかかるコスト	51,179,730	36,415,916	71,958,526	56,103,262	49,218,564	106,789,595	1,130,968,000		
現金収支	を伴うコスト 計	111,299,338	95,487,972	157,197,887	133,722,206	133,410,498	259,319,214	3,277,623,546		
【収入の部	部】									
	利用料収入等	0	2,500	0	2,100	5,900	1,600	35,900		
収入	国補助金等	0	0	0	0	0	0	7,268,000		
12.70	都補助金等	0	0	0	0	0	0	6,674,640		
	その他収入	0	4,728	0	0	0	13,644	31,580,402		
収入の合	·計	0	7,228	0	2,100	5,900	15,244	45,558,942		
Ⅱ.現金収	又支を伴わないもの									
コスト	減価償却相当額	9,753,268	7,874,340	12,159,218	14,750,991	16,360,420	4,015,961	290,202,698		
Ⅲ.総括										
コストの音	部合計(トータルコスト)	121,052,606	103,362,312	169,357,105	148,473,197	149,770,918	263,335,175	3,567,826,244		
収支差額	į(ネットコスト)	121,052,606	103,355,084	169,357,105	148,471,097	149,765,018	263,319,931	3,522,267,302		

施設にかかるコスト21億4,666万円のうち、老朽化等に伴う改修費用である 工事請負費が4億4,583万円とトータルコストの12.5%程度となっています。 施設別のトータルコストをみると、上目黒小学校の1億336万円から東山小学校 の2億6,334万円となっています。





図表 施設別トータルコスト(平成22年度)



※ 学級数には特別支援学級を含む。

〇 中学校

ア 施設概要

(ア) 施設一覧

区の中学校は、10校、延床面積7万2,872㎡(校舎及び屋内運動場)を保有しています。施設別の施設規模は、第七中学校の6,371㎡から目黒中央中学校の9,995㎡までとなっています。

図表 施設一覧 (平成22年5月1日現在)

整理			延床面積	建築年度		児童生	上徒数 ()	学 (学	及数 級)	備考
No.	名称 	住所	延床面積 (㎡)	(年度)	構造	普通学級	特別 支援 学級	普通学級	特別 支援 学級	備考
Y001	1 第一中学校	大橋2-11-1	6,658.49	昭和35	RC造	156		6		
Y002	2 第三中学校	下目黒3-23-18	7,862.82	昭和34	RC造	152	10	6	2	
Y003	3 第四中学校	下目黒6-18-2	7,209.00	昭和35	RC造	216	4	7	1	
Y004	4 第七中学校	碑文谷1-1-33	6,371.01	昭和37	RC造	204		6		
Y005	5 第八中学校	碑文谷4-19-25	6,598.13	昭和35	RC造	247	13	7	2	
Y006	6 第九中学校	洗足1-29-26	6,835.90	昭和37	RC造	226		6		
Y007	7 第十中学校	八雲5-2-1	7,020.08	昭和35	RC造	366		10		
Y008	8 第十一中学校	緑が丘1-8-1	6,626.18	昭和34	RC造	173		6		
Y009	9 東山中学校	東山1-24-31	7,695.20	昭和35	RC造	503		14		
Y010	10 目黒中央中学校	中町2-37-38	9,994.86	平成元	RC造	450	15	13	2	
_	- 合計		72,871.67	_		2,693	42	81	7	

※建築年度:校舎・特別教室棟で、最も古い建築年度を採用。

(イ) 普通教室数・空き教室数

中学校の教室の状況をみると、普通教室は生徒数の減少等によりクラスルームとして使用していない一時的な余裕教室があります。余裕教室は学級編成により毎年度変化しています。

一方、教育の多様化により特別教室(コンピューター室、教育相談室等)や、ランチルーム、少人数授業教室などが不足していることから、余裕教室を転用して活用しています。

教育目的以外には、防災備蓄倉庫に活用しています。

図表 施設別普通教室の活用状況

平成22年9月24日現在

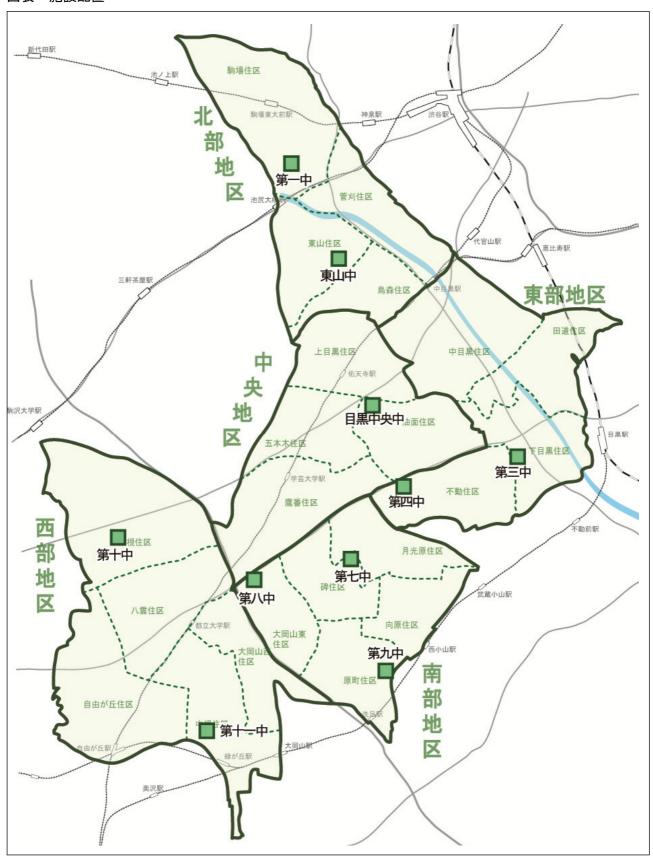
学校名	普通教室 可能数	普通学級数	余裕教室数	特別教室等活用数	教育目的外使用数	空き教室数						
				冶用奴	使用奴							
第一	14	6	8	8	0	0						
第三	11	6	5	5	0	0						
第四	15	7	8	8	0	0						
第七	13	6	7	6	1	0						
第八	11	7	4	4	0	0						
第九	13	6	7	6	1	0						
第十	16	10	6	6	0	0						
第十一	12	6	6	6	0	0						
東山	16	14	2	2	0	0						
目黒中央	15	13	2	2	0	0						
	<u> </u>			<u> </u>								

資料:学校施設計画課調べ

(ウ) 配置状況

中学校は、10校を整備しています。

図表 施設配置



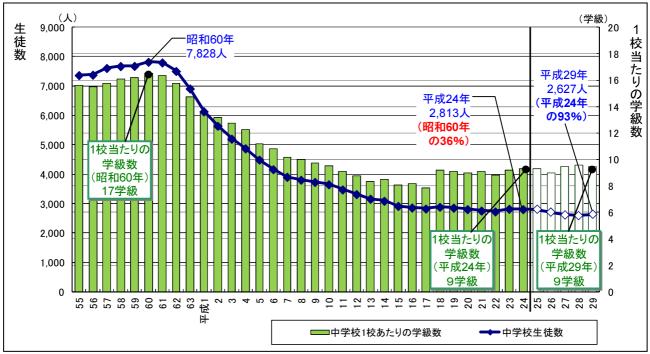
イ 実態把握

(ア) 生徒数及び学級数の状況

区の人口は昭和38年をピークに減少傾向にありましたが、平成6年を底に増加傾向に転じています。その中で、生徒数をみると、平成20年の2,772人から平成22年2,693人まで3%減少しています。

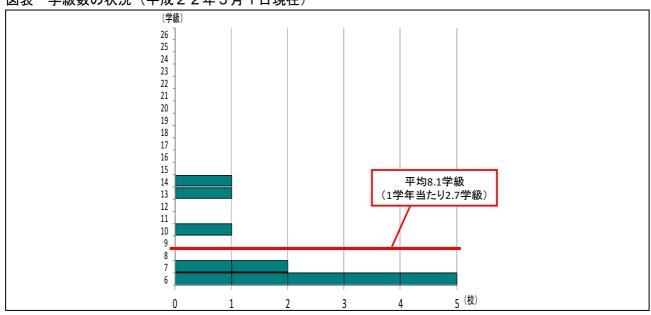
平成22年度の学級数をみると、10校平均8.1学級(1学年当たり2.7学級)となっています。また、学校別にみると、11学級以下の学校が全10校中8校と80%を占めています。

図表 生徒数及び学級数の推移(各年5月1日現在)



※ 児童数及び学級数には、特別支援学級を含む。

図表 学級数の状況(平成22年5月1日現在)

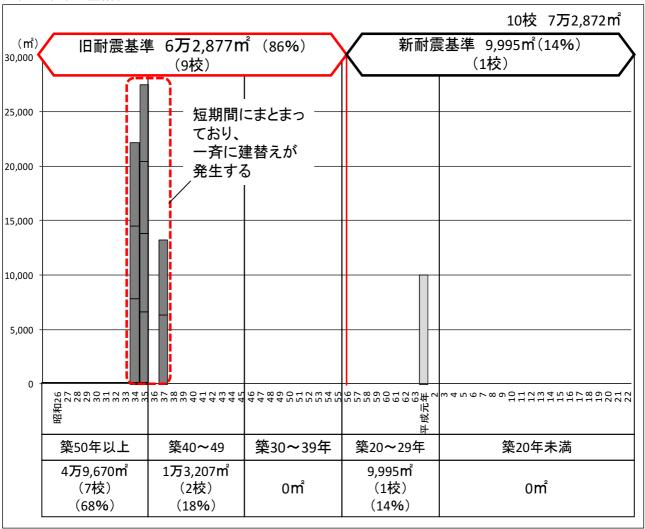


(イ) 築年別整備状況

中学校10校7万2,872㎡のうち、旧耐震基準の建物は9校6万2,877㎡ と全体の86%を占めています。新耐震基準の建物は1校9,995㎡(14%)です。

10校のうち9校は、主な校舎等が昭和34年から昭和37年までに整備された施設で、築48年から築50年を経過しており、老朽化が進行しています。

図表 築年別整備状況



[※] 築年は校舎・特別教室棟で100㎡以上のうち最も古い築年数を採用、面積は校舎・特別教室棟の合計。

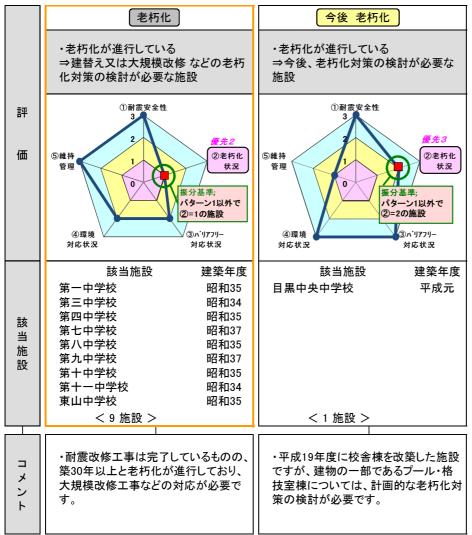
(ウ) 建物総合評価

中学校10校は、全て耐震性の確保を完了しています。

第一中学校等9施設は、耐震性は確保されていますが、築48年以上を経過し、老朽化が進行しています。今後、老朽化対策が必要な施設です。

残りの目黒中央中学校は、校舎棟、体育館棟は平成19年度に改築されましたが、 平成元年に改築したプール・格技室棟は、新耐震基準の建物ですが、今後10年~2 0年で老朽化が進むことが懸念されます。

図表 建物総合評価 (平成24年度)



(エ) コスト状況

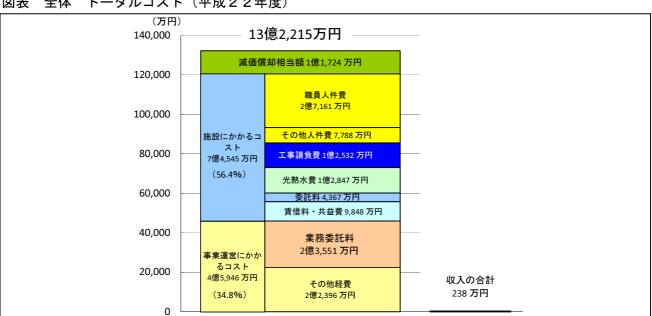
平成22年度の中学校10施設の年間トータルコスト(都費負担の教職員人件費は除く)は、13億2,215万円です。1施設当たり平均1億3,222万円となっています。

内訳をみると、施設にかかるコスト(職員人件費、光熱水費、工事請負費等)が7億4,545万円と全体の56.4%を占めています。事業運営にかかるコスト(業務委託費等)は4億5,946万円(34.8%)、減価償却相当額1億1,724万円となっています。

図表 施設別 行政コスト計算書(平成22年度) (円)												
Ⅰ.現金	収支を伴うもの 【コストの部】	第一中学校	第三中学校	第四中学校	第七中学校	第八中学校	第九中学校	第十中学校	第十一中学校	東山中学校	目黒中央 中学校	合計
	職員人件費	28,343,000	16,740,000	27,947,000	16,740,000	33,480,000	16,740,000	41,850,000	33,480,000	16,740,000	39,550,000	271,610,000
	その他人件費	8,536,320	12,534,741	8,356,494	6,402,240	6,222,414	6,402,240	2,134,080	2,134,080	12,714,567	12,444,824	77,882,000
施	修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コになっ	工事請負費	5,551,322	6,384,140	33,543,204	7,763,373	13,467,965	13,600,749	12,519,520	8,756,037	21,651,654	2,085,510	125,323,474
スに	光熱水費	9,535,000	10,459,000	9,582,000	11,082,000	11,818,000	14,620,000	13,821,000	9,959,000	18,166,000	19,425,000	128,467,000
トかか	委託料	3,429,174	3,772,157	2,948,574	3,134,464	2,720,817	3,120,687	2,808,633	2,970,805	3,395,797	15,371,135	43,672,243
しる	賃借料・共益費	45,066,517	7,008,560	4,852,799	3,734,679	3,762,730	5,389,888	4,837,434	17,756,918	6,067,419	4,479	98,481,423
ବ	その他経費	0	0	0	18,300	0	0	0	0	0	0	18,300
	施設にかかるコスト	100,461,333	56,898,598	87,230,071	48,875,056	71,471,926	59,873,564	77,970,667	75,056,840	78,735,437	88,880,948	745,454,440
コに事	業務委託料	19,584,619	19,176,892	21,034,060	20,441,207	22,749,619	21,532,413	27,360,002	19,964,648	29,939,253	33,722,287	235,505,000
っか耒	その他経費	14,023,830	13,625,160	18,409,200	17,611,860	20,801,220	19,206,540	29,571,960	15,219,840	39,738,045	35,751,345	223,959,000
へか運	事業運営にかかるコスト	33,608,449	32,802,052	39,443,260	38,053,067	43,550,839	40,738,953	56,931,962	35,184,488	69,677,298	69,473,632	459,464,000
現金収支	を伴うコスト 計	134,069,782	89,700,650	126,673,331	86,928,123	115,022,765	100,612,517	134,902,629	110,241,328	148,412,735	158,354,580	1,204,918,440
【収入の	部】											
	利用料収入等	1,100	0	1,400	0	0	0	0	0	0	0	2,500
収入	国補助金等	0	0	745,000	542,000	0	542,000	0	542,000	0	0	2,371,000
42.7	都補助金等	0	0	0	. 0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0	0	3,732	0	0	0	0	3,732
収入の記	計	1,100	0	746,400	542,000	0	545,732	0	542,000	0	0	2,377,232
Ⅱ.現金	収支を伴わないもの											
コスト	減価償却相当額	5,373,885	12,895,251	11,410,914	7,947,405	5,613,197	11,086,767	8,345,912	12,572,981	11,905,987	30,082,710	117,235,009
Ⅲ総括												
コストの	部合計(トータルコスト)	139,443,667	102,595,901	138,084,245	94,875,528	120,635,962	111,699,284	143,248,541	122,814,309	160,318,722	188,437,290	1,322,153,449
収支差額	質(ネットコスト)	139,442,567	102,595,901	137,337,845	94,333,528	120,635,962	111,153,552	143,248,541	122,272,309	160,318,722	188,437,290	1,319,776,217

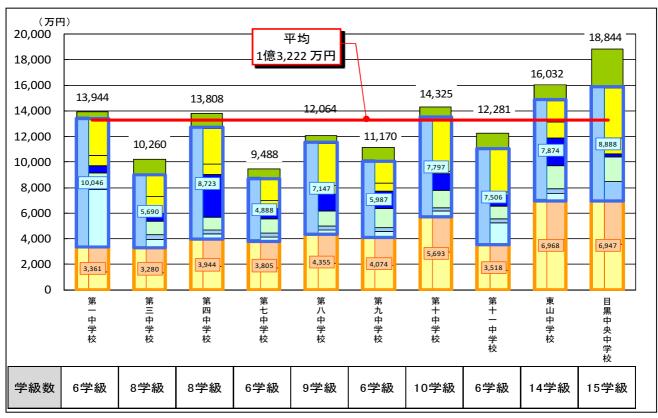
施設にかかるコスト7億4、545万円のうち、老朽化等に伴う改修費用である工 事請負費が1億2,532万円とトータルコストの9.5%となっています。

施設別のトータルコストをみると、第七中学校の9、488万円から目黒中央中学 校1億8,844万円となっています。



図表 全体 トータルコスト(平成22年度)

図表 施設別トータルコスト(平成22年度)



※学級数には、特別支援学級を含む。

〇 幼稚園

ア 施設概要

(ア) 施設一覧

区立幼稚園が5園3,132㎡あります。定員は350人、在籍園児数は282人で入園率は81%です。

区立幼稚園は、在園児の減少や、保育園の待機児童の増加等を踏まえて、平成22年6月の「区立幼稚園見直しの基本的方向について」の中で、ひがしやま幼稚園、げっこうはら幼稚園及びみどりがおか幼稚園は認定こども園へ移行することとし、からすもり幼稚園、ふどう幼稚園は閉園することを決定しています。

設置目的 義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

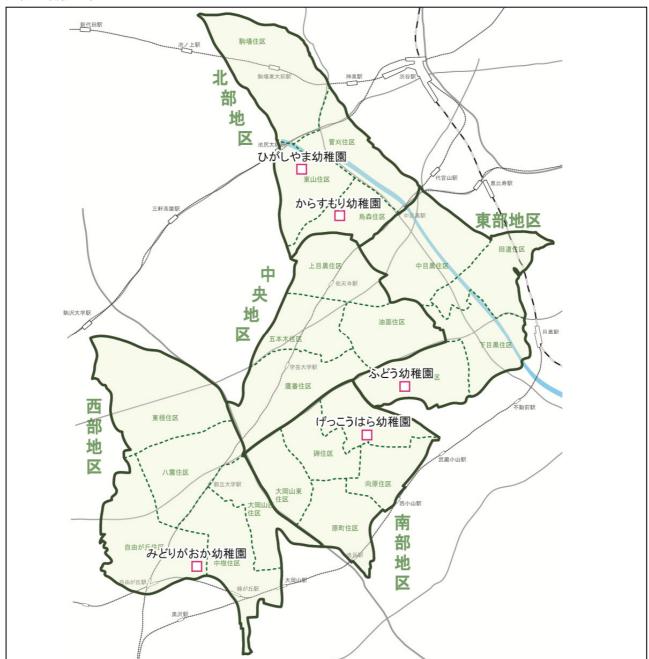
図表 区立幼稚園一覧(平成22年5月1日現在)

									併	并設施記	ይ	
整理 No.	名称	住所	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (年度)	構造	在籍 園児数 (人)	定員(人)	入園率	児童館	クラブ 学童保育	その他	備考
Z001	1 ひがしやま幼稚園	東山3-24-2	550.68	昭和34	RC造	70	70	100%	0	0	0	東山地区センター内
Z002	2 からすもり幼稚園	上目黒3-37-27	629.37	昭和54	RC造	59	70	84%				
Z003	3 ふどう幼稚園	下目黒6-11-35	598.66	昭和47	RC造	43	70	61%				
Z004	4 げっこうはら幼稚園	目黒本町4-15-3	533.01	昭和45	RC造	40	70	57%				
Z005	5 みどりがおか幼稚園	緑が丘2-7-20	820.18	昭和54	RC造	70	70	100%	0	0	0	緑が丘コミュニティセン ター別館内
	合 計					282	350	81%				

(イ) 配置状況

区立幼稚園は、5施設配置しています。

図表 施設配置



イ 実態把握

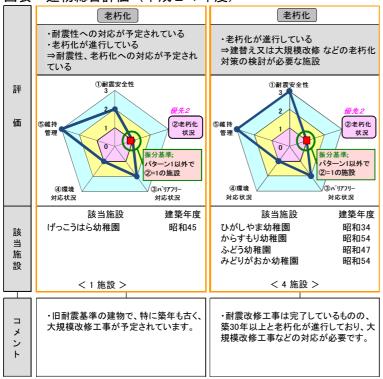
(ア) 建物総合評価

幼稚園 5施設について建物総合評価を行います。

げっこうはら幼稚園は、築30年以上を経過しており老朽化が進行していますが、 認定こども園化に伴い、平成25年度に大規模改修工事が実施されます。

ひがしやま幼稚園等4施設は、耐震性は確保されていますが、築30年以上を経過し、老朽化が進行しています。このうち、からすもり幼稚園、ふどう幼稚園2施設については、閉園が決定しています。

図表 建物総合評価 (平成24年度)

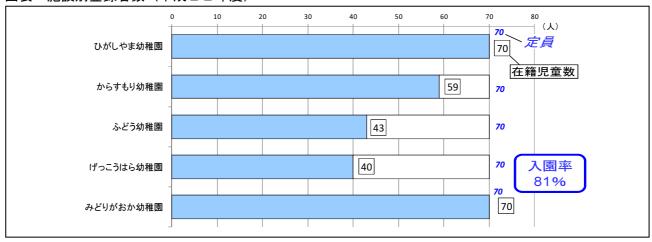


(イ) 利用状況

■ 施設別登録者数

在籍児童数と定員の関係をみると、定員に対する入園率は81%です。施設別でみると、全5施設中3施設が定員を下回る入園率となっています。

図表 施設別登録者数 (平成22年度)



(ウ) コスト状況

平成22年度の区立幼稚園5施設の年間トータルコストは、2億6,136万円です。1施設当たり平均5,227万円です。

内訳をみると、施設にかかるコスト(職員人件費、光熱水費、工事請負費等)が2 億3,133万円と全体の88.5%を占めています。事業運営にかかるコスト(その他物件費等)は2,502万円(9.6%)、減価償却相当額は501万円です。

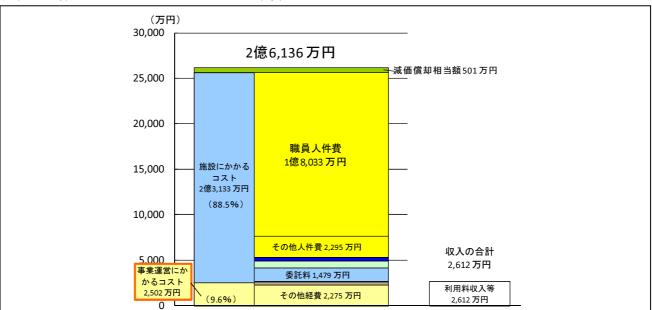
図表 施設別 行政コスト計算書(平成22年度)

(円)

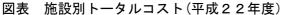
Ⅰ.現金収	支を伴うもの 【コストの部】	ひがしやま 幼稚園	からすもり 幼稚園	ふどう 幼稚園	げっこうはら 幼稚園	みどりがおか 幼稚園	合計	
	職員人件費	36,713,000	28,343,000	41,850,000	31,576,000	41,850,000	180,332,000	
	その他人件費	5,741,300	3,829,900	0	1,911,400	11,468,400	22,951,000	
施	修繕費	0	. 0	0	. 0	0	0	
コに	工事請負費	0	2,932,288	320,250	313,950	748,461	4,314,949	
	光熱水費	1,496,199	999,000	1,149,500	1,022,500	2,931,087	7,598,286	
トかん	委託料	5,107,221	464,149	471,649	459,307	8,283,096	14,785,422	
ートかっ	賃借料・共益費	27,742	658,348	0	557,552	103,473	1,347,115	
る	その他経費	0	0	0	0	0	0	
	施設にかかるコスト	49,085,462	37,226,685	43,791,399	35,840,709	65,384,517	231,328,772	
「に事	業務委託料	562,421	474,047	345,565	321,319	562,648	2,266,000	
コか業	その他経費	5,162,910	4,489,302	3,963,480	3,778,670	5,359,638	22,754,000	
コストる常	事業運営にかかるコスト	5,725,331	4,963,349	4,309,045	4,099,989	5,922,286	25,020,000	
現金収支	を伴うコスト 計	54,810,793	42,190,034	48,100,444	39,940,698	71,306,803	256,348,772	
【収入の部	ß]							
	利用料収入等	6,322,500	5,125,500	3,481,695	3,367,500	7,824,095	26,121,290	
収入	国補助金等	0	0	0	0	0	0	
以人	都補助金等	0	0	0	0	0	0	
	その他収入	0	0	0	0	0	0	
収入の合	計	6,322,500	5,125,500	3,481,695	3,367,500	7,824,095	26,121,290	
Ⅱ.現金収	支を伴わないもの							
コスト	減価償却相当額	62,082	1,568,070	886,048	860,456	1,638,272	5,014,928	
Ⅲ.総括								
コストの部	『合計(トータルコスト)	54,872,875	43,758,104	48,986,492	40,801,154	72,945,075	261,363,700	
収支差額	(ネットコスト)	48,550,375	38,632,604	45,504,797	37,433,654	65,120,980	235,242,410	

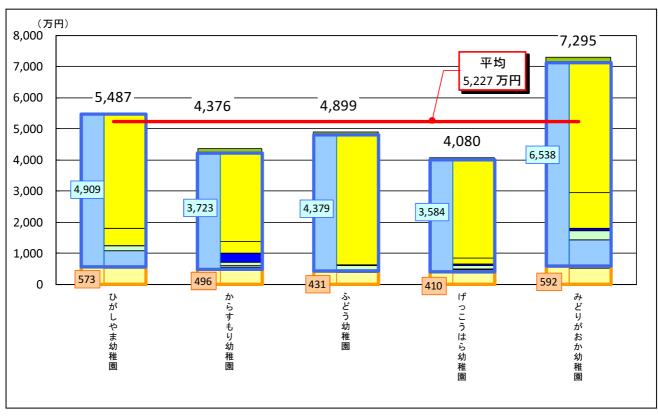
施設にかかるコスト2億3,133万円のうち、1億8,033万円(施設にかかるコストの78.0%)が区職員人件費、2,295万円(施設にかかるコストの9.9%)がその他人件費となっており、人件費2億328万円は、トータルコストの7.8%を占めています。

施設別のトータルコストをみると、げっこうはら幼稚園4,080万円からみどりがおか幼稚園7,295万円までとなっています。



図表 全体 トータルコスト (平成22年度)





〇 その他学校関係施設

ア 施設概要

(ア) 施設一覧

その他学校関係施設として、山梨県に林間学園1施設、千葉県に自然学園1施設を設置しています。また、区内にめぐろ学校サポートセンター1施設を設置しています。

図表 設置目的

施設分類	設置目的
林間学園	区立学校の児童及び生徒並びに区立幼稚園の幼児の健康教育及び学習指導の充実並びに異なった環境における生活体験の豊富な修得を図るほか、区内の青少年の健全育成活動に寄与するため。
興津自然学園	目黒区立学校の児童及び生徒の豊かな自然環境を生かした体験活動の充実、健康増進、学習意欲の向上等を図るため。
めぐろ学校サポートセ ンター	目黒区立学校を総合的に支援し、学校教育の充実及び振興を図るため。

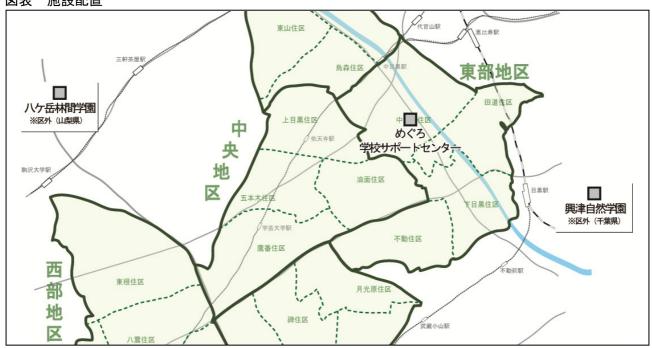
図表 施設一覧

整理No	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度(年度)	構造	併設施設	備考
Z010	1 八ケ岳林間学園	山梨県北杜市高根町清里字念場原3545番地	4,266.84	昭和59	RC造		
Z012	2 興津自然学園	千葉県勝浦市興津143番地	3,758.84	昭和61	RC造		
Z014	3 めぐろ学校サポートセンター	中目黒3-6-10	4,324.42	昭和35	RC造	歴史 資料館	
		숨 計	12,350.10	_			

(イ) 配置状況

めぐろ学校サポートセンターは東部地区に設置しています。 林間学園は山梨県に、自然学園は千葉県に設置しています。

図表 施設配置



イ 実態把握

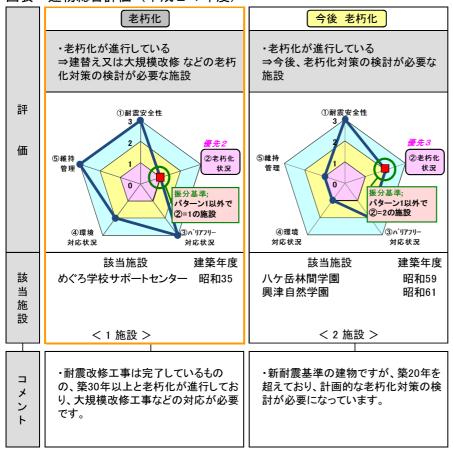
(ア) 建物総合評価

その他学校関係施設3施設について建物総合評価を行います。

めぐろ学校サポートセンターは、耐震安全性が確保されています。築30年以上を経過していますが、用途を変更してめぐろ学校サポートセンターとするにあたって、平成20年度に改修丁事を実施しています。

ハケ岳林間学園等2施設は、新耐震基準の建物ですが、今後10年~20年で老朽化が進むことが懸念されます。今後、計画的な老朽化対策の検討が必要な施設です。

図表 建物総合評価(平成24年度)



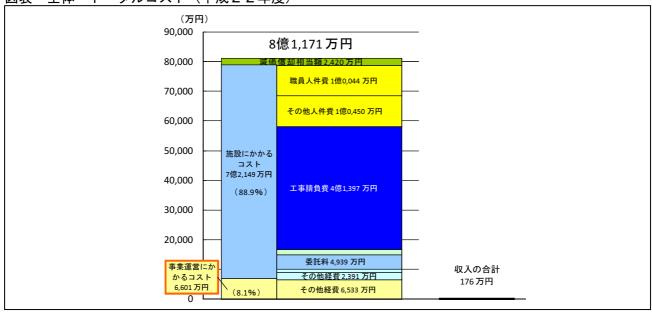
※ 用途を変更してめぐろ学校 サポートセンターとするに あたって、平成20年度に改 修工事を実施済み。

(イ) 行政コスト計算書

平成22年度のその他学校関係施設3施設の年間トータルコストは、8億1,171 万円です。内訳をみると、施設にかかるコスト(職員人件費、光熱水費、工事請負費等) が7億2, 149万円と全体の88. 9%を占めています。

図表 施設別 行政コスト計算書(平成22年度)					(円)
I.現金収支を伴うもの【コストの部】		八ケ岳 林間学園	興津 自然学園	めぐろ 学校サポート センター	合計
施設にかかる	職員人件費	0	33,480,000	66,960,000	100,440,000
	その他人件費	0	5,412,353	99,084,986	104,497,339
	修繕費	464,371	267,000	435,960	1,167,331
	工事請負費	16,969,365	395,905,400	1,095,465	413,970,230
	光熱水費	6,998,982	5,503,000	4,590,525	17,092,507
	委託料	14,294,293	18,521,000	16,570,534	49,385,827
	賃借料・共益費	3,959,264	4,728,000	2,344,105	11,031,369
	その他経費	1,566,322	19,991,000	2,350,034	23,907,356
	施設にかかるコスト	44,252,597	483,807,753	193,431,609	721,491,959
ロカかる事業運営	業務委託料	0	0	682,500	682,500
	その他経費	0	0	65,332,168	65,332,168
	事業運営にかかるコスト	0	0	66,014,668	66,014,668
現金収支を伴うコスト 計		44,252,597	483,807,753	259,446,277	787,506,627
【収入の部】					
収入	利用料収入等	392,875	0	119,500	512,375
	国補助金等	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	1,082,411	1,082,411
	その他収入	86,346	0	74,717	161,063
収入の合計		479,221	0	1,276,628	1,755,849
Ⅱ.現金収支を伴わないもの					
コスト 減価償却相当額		15,103,975	675,375	8,423,567	24,202,917
Ⅲ.総括					
コストの部合計(トータルコスト)		59,356,572	484,483,128	267,869,844	811,709,544
収支差額(ネットコスト)		58,877,351	484,483,128	266,593,216	809,953,695

図表 全体 トータルコスト (平成22年度)



その他学校関係施設の施設別のトータルコストをみると、興津自然学園が最も高く4億8,448万円かかっています。

ハケ岳林間学園では減価償却相当額が、興津自然学園では工事請負費が大きな範囲を 占めるなど、施設ごとにコストの傾向が大きく異なっています。

図表 施設別トータルコスト (平成22年度)

